

## Better Co-being社会を切り拓く異分野共創型博士イノベーター育成プログラム プログラム生募集(令和7年度2次募集)



JST「次世代研究者挑戦的研究プログラム」に採択されたプログラムです。専門知(研究力強化)、総合知(文理融合)、トランスファラブルスキルを備え、異分野融合や共創により、予測不能な社会に応じた複雑な課題を解決できる国際的な博士イノベーターを育成することを目的とした、**Better Co-being社会を切り拓く異分野共創型博士イノベーター育成プログラム**(Better Co-beingプログラム)による支援を行います！

本プログラムの募集時期や募集人数、対象など、詳細については、ホームページに掲載される募集要項をご覧ください。<https://higoprogram.jp/bettercobeing/>



同時募集！

### AI分野を先導する異分野融合型グローバル博士人材育成プログラム プログラム生募集

また、本学は併せて、JST「次世代AI人材育成プログラム」に採択され、AI分野をコアとした異分野融合領域における卓越した博士人材の育成を図ることを目的とした、**AI分野を先導する異分野融合型グローバル博士人材育成プログラム(Guide4AIプログラム)**による支援も行います！

Guide4AIプログラムへの申請を希望する場合は、Better Co-beingプログラムにも申請が必要です。  
選考の結果、両方のプログラムの採用の要件を満たした場合には、Guide4AIプログラムへの採用が優先されます。

Guide4AIプログラムの2次募集概要は  
**Guide4AIプログラムの2次募集概要は**  
**Better Co-beingプログラムのホームページでご確認ください。**

問い合わせ先：大学教育統括管理運営機構 大学院課程教育推進部  
E-mail: [daigakuin-kyoiku@jimu.kumamoto-u.ac.jp](mailto:daigakuin-kyoiku@jimu.kumamoto-u.ac.jp)

# 次世代研究者挑戦的研究プログラム 『Better Co-being社会を切り拓く異分野共創型博士イノベーター育成プログラム』

現代社会は、予測が困難で複雑な課題に直面

新型コロナウイルスの世界的な感染拡大



気候変動・大規模自然災害



一人一人が安全・安心で健康に暮らせるWell-being社会の構築が必要

一人一人のWell-beingから、社会全体のCo-beingへ

- 専門知(研究力強化)×総合知(文理融合)
- トランスファラブルスキル
- 自由な発想力、課題解決力



- 多様なキャリアに対応できる魅力ある科目
- 分野横断型共創・チャレンジの場を提供



医学・薬学・保健学・自然科学・社会文化科学の大学院と外部協力機関のOne Team  
予測不能な社会に応じた複雑な課題を解決し、Better Co-being社会を先導するとともに、多様な  
キャリア・分野で科学技術・イノベーションに貢献でき、知のリーダーとなり得る国際的な博士人材を輩出

# Better Co-beingプログラムによる支援

## 経済支援

- (1) 生活費相当額: **毎月20万円**
- (2) 研究費: **年額20万円**

博士(後期)課程に在籍する期間  
(標準修業年限以内)支給します。  
※支援額は国の施策や予算の状況により  
変更となる可能性があります。

※支援開始年度の生活費相当額については、採用後、最初の3か月分(4-6月分)をまとめて6月に支給し、以降は毎月支給する予定です。

※生活費相当額は税法上雑所得として扱われ、所得税、住民税の課税対象になります。

※研究費は、所属する研究室に配分し、管理することになります。

※留学生でまだ来日できていない場合、支援の開始は来日後となります。

## 異分野共創・キャリアパス形成支援

- ・**メンター制度:**履修、研究生活、申請書・発表資料作成、英語、就活等の指導
- ・**卓越教授・アドバイザー（産官学）:**研究、進路などの指導、発表会の評価
- ・**ジェネリックスキル測定PROGテスト**無料受験・解説会の参加（日本語）
- ・就活セミナー

# Guide4AI プログラムによる支援

## 経済支援

(1) 生活費相当額: **毎月25万円**

(2) 研究費: **年額90万円**

博士(後期)課程に在籍する期間  
(標準修業年限以内)支給します。

※支援額は国の施策や予算の状況により  
変更となる可能性があります。

※支援開始年度の生活費相当額については、採用後、最初の3か月分(4-6月分)をまとめて6月に支給し、以降は毎月支給する予定です。

※生活費相当額は税法上雑所得として扱われ、所得税、住民税の課税対象になります。

※研究費は、所属する研究室に配分し、管理することになります。

※留学生でまだ来日できていない場合、支援の開始は来日後となります。

## 異分野共創・キャリアパス形成支援

- ・**メンター制度:**履修、研究生活、申請書・発表資料作成、英語、就活等の指導
- ・**卓越教授・アドバイザー（産官学）:**研究、進路などの指導、発表会の評価
- ・**ジェネリックスキル測定PROGテスト**無料受験・解説会の参加（日本語）
- ・就活セミナー

## 博士課程学生支援プログラム

### 令和7年度 2次募集内容

#### 対象

社会文化科学教育部、自然科学教育部、保健学  
教育部又は薬学教育部の博士後期課程  
令和6年4月以降に入学した者

医学教育部又は薬学教育部の博士課程  
令和5年4月以降に入学した者

※年齢制限はありません

#### 募集人数

Better Co-beingプログラム 5名程度  
Guide4AIプログラム 若干名

※教育部ごとの定員はありません

## 申請資格

- 学則等に基づく懲戒を受けたことがない者
- 支援期間を通じて、本プログラムの教育プログラムを履修することができる者

※以下に該当する方は申請できません

- 日本学術振興会の特別研究員
- 国費留学生および本国から奨学金等の支援を受けている留学生
- 大学や企業等から生活費相当額として十分な水準(年間240万円以上)の給与・役員報酬等の安定的な収入を得ている者
- 申請する時点において休学している者

## 遵守事項

プログラムに採択された学生は、次の事項を遵守しなければなりません。  
違反した場合は、生活費相当額及び研究費の配分を停止する場合があります。

- (1) **研究活動に専念すること**
- (2) 本学が実施する研究倫理教育及びコンプライアンス教育を受講すること
- (3) 每月、在籍の確認を受けること
- (4) 毎年度、事業統括者に研究計画書及び研究報告書を提出すること
- (5) 支援期間を通じて、本プログラムが定める以下の教育プログラムを履修すること
  - ・本プログラムの科目を履修方法に則り修得する (Better Co-beingプログラムのみ)
  - ・毎年度の**コロキウム・報告会**への参加 (コロキウムはBetter Co-beingプログラムのみ)
  - ・採択期間中に1回以上の**海外研修**を実施、または**博士ジョブ型研究インターンシップ**、**HIGOインターンシップⅡ** のうちいずれかの単位を修得すること  
(Better Co-beingプログラムのみ)
  - ・**Guide4AI**プログラムは、支援期間中、国際会議にてAI研究に関する発表  
(査読付き国際会議の場合は、論文採択をもって発表に代えることが可能)
- (6) 博士人材データベース(JGRAD)への登録
- (7) ジョブ型研究インターンシップ専用システムへの登録 (Better Co-beingプログラムのみ)

教育プログラム  
科目

# 異分野横断・挑戦的研究力養成パッケージ科目

「全学大学院教養科目」や「**所属教育部以外の科目**」を**2科目以上**履修

## 全学大学院教養科目

- 研究の最前線と知の統合

1単位

## 自然科学教育部の科目

- Current Science and Technology in Japan II (日本の先端科学 II)
- 現代社会理解A
- 現代社会理解B
- 技術革新のための基礎科学
- 科学の歴史

2単位

1単位

1単位

1単位

1単位

※自然科学教育部に所属する方へ

「現代社会理解B」は「**所属教育部以外の科目**」とみなすことも可能です。

## 医学・薬学・保健学教育部 (S-HIGOフェローシッププログラム) の科目

- S-HIGO最先端研究セミナーB

2単位

## 社会文化科学教育部 (卓越大学院プログラム) の科目

- 深度異文化理解プログラム I
- 深度異文化理解プログラム II

2単位

2単位

※科目については、今後変更になる可能性があります。

産官学連携で実施する科目1

- |  |            |
|--|------------|
| ● HIGOリーダーシップトレーニング講座<br>ビジネススクールで学ぶリーダーシップ論に関する講義・演習  | 1単位        |
| ● 大学院教養科目「博士ジョブ型研究インターンシップ」<br>● HIGOインターンシップⅡ<br>行政・企業等のインターンシップ(30時間・5日間以上)<br>※所属教育部のインターンシップ科目の履修も計上できます | 2単位<br>1単位 |
| ● HIGO企業・行政セミナーⅡ<br>企業・行政機関の研究者・リーダー等のセミナー   | 1単位        |
| ● マネジメント概論<br>技術・経営(MOT等)を学ぶ講義   | 1単位        |

グローバルな研究者として通用する英語力を鍛える科目

- |                        |            |
|------------------------|------------|
| ● 科学英語演習Ⅰ<br>● 科学英語演習Ⅱ | 1単位<br>1単位 |
|------------------------|------------|

※科目については、今後変更になる可能性があります。

## 海外研修

異分野融合、キャリア形成、国際性の涵養、トランスファラブルス  
キルの向上につながる海外研修を計画・実施できます。

ex.) ※研修の主目的が研究ではないことが必要です。

- ①インターンシップ・研修プログラムへの参加（本学開講のイン  
ターンシップ科目の履修も含む）
- ②海外の企業・大学・機関等での学習・活動
- ③国際学会・会議での発表とそれに合わせた大学・機関等の訪問
- ④その他

※希望者には、審査に基づき、渡航費を支給する場合があります。

海外研修のかわりに、博士ジョブ型研究インターンシップ、HIGOインターンシップⅡのいずれかの科目を修得することも可能です。ただし、その科目については、キャリア開発・コンピテ  
ンシー養成パッケージ科目の修得科目数には含めません。

## コロキウム

異分野・多国籍の大学院生同士で交流できます。

英語でのグループ討論・発表

ex) 合宿研修、ワークショップなど

※内容は毎年変わります。

## 研究・学修成果 報告会

異分野の方にわかりやすいプレゼンをするスキルが身につけ  
られます。

- ・教員、学外の卓越アドバイザーによる点数評価
- ・受給継続審査 (Qualifying Examination)

※報告会の開催方法は毎年変わります。

## 申請手続き

募集要項および申請書類はホームページからダウンロードできます。

申請はホームページで行ってください。 <https://higoprogram.jp/bettercobeing/>



### ◆ プログラム申請書(申請フォームで直接入力)

※Guide4AIプログラムへの申請希望も確認します。

### ◆ 申請書類

1. 志望理由書

2. 研究計画書 ※Guide4AIプログラムへの申請を希望する場合は、追加の計画書作成が必要です。

3. 提出書類に関する確認書(チェックリスト)

4. 英語外部試験のスコア(所持している場合のみ) ※申請受付開始日前2年以内に受験した試験のスコアに限ります。

### ① 申請書に基づく書面審査

- 募集要項を確認し、以下の申請フォームから必要事項を登録してください。
- 「志望理由書・研究計画書」の様式をダウンロードして必要事項を記入の上、提出BOXにアップロードしてください。

申請フォームはこちら

提出BOXはこちら

※提出方法についてはこちらを確認してください。

- 志望理由書、研究計画書、チェックリスト、英語スコアの順で1つのPDFファイルに統合し提出BOXへ
- ファイル名は「教育部記号：氏名」  
(例) 「D：熊大太郎.pdf」  
\* 記号は大文字半角、コロンは全角。  
G:社会文化科学教育部、D:自然科学教育部、  
R:医学教育部、Y:薬学教育部、W:保健学教育部

## 申請手続き

申請期間

令和7年4月14日(月)～4月25日(金) ※期限厳守

<注意事項>

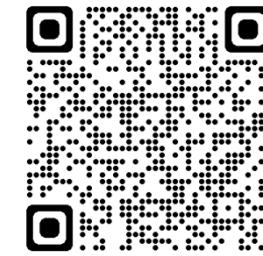
- ・申請書類の提出後は、原則として、記載事項の変更はできません。
- ・申請書類は返却しません。
- ・申請書類に虚偽の記載をした者は受験資格を失い、また、採択後であっても受給の決定を取り消すことがあります。
- ・**提出書類に不備がある場合、審査の対象とならない可能性があります！**

## 博士課程学生支援プログラム



### Better Co-beingプログラム、Guide4AIプログラム に関する Q&A

<https://higoprogram.jp/bettercobeing/>



1. 申請
2. 履修
3. 経済支援
4. プログラム生の義務・遵守事項
5. その他

その他、質問がある方は下記までお問合せください！

大学教育統括管理運営機構大学院課程教育推進部  
E-mail: daigakuin-kyoiku@jimu.kumamoto-u.ac.jp

# 申請書類の書き方、注意点



# プログラム 申請書-1

本資料で記載している情報は  
令和7年度春季募集時の例です。

## 令和7年度（春季）2次募集 Better Co-being社会を切り拓く異分野共創型博士イノベーター育成プログラム 申請フォーム application form

個人情報の取扱いについて (English below)

- 申請書類に含まれる個人情報については、プログラム生の選考、その他本プログラムに係る業務を行うために利用します。
- プログラム生の選考に用いた試験成績等の個人情報は、選考結果の集計・分析及び選考方法の調査・研究のために利用します。
- 上記(1)及び(2)の業務を行うに当たり、一部の業務を外部の事業者に委託する場合があります。この場合、外部の事業者と個人情報の取扱いが適切に行われるよう契約を結んだ上で、当該事業者に対して、取得した個人情報の全部又は一部を提供します。

Handling of personal information:

- Personal information contained in the application documents will be used for selection of fellowship recipients and other purposes related to the fellowship program.
- Personal information such as test results used for the selection of fellowship recipients will be used for the compilation and analysis of selection results and for the investigation and analysis of selection method.
- In order to carry out (1) and (2), some aspects may be outsourced to an external company. In such a case, after making an appropriate contract for careful handling of personal information, all or part of the acquired personal information will be provided to the company.

### 1. 個人情報の取扱について Regarding the handling of personal information

同意する I agree

### 2. 学籍番号 Student ID No. (Example:123-A4567)

回答を入力してください

# プログラム 申請書-2

3. 氏名 Name

回答を入力してください

4. フリガナ Name in katakana

回答を入力してください

5. 生年月日（西暦） Date of birth

日付を入力してください(yyyy/MM/dd)



6. 携帯電話 Mobile phone

回答を入力してください

7. Mail address

回答を入力してください

**確実に連絡がとれるアドレスを  
間違いのないように記入してください。**

8. Mail address (re-enter)

回答を入力してください

# プログラム 申請書-3

## 9. 入学する教育部 Affiliation

- 社会文化科学教育部 Graduate School of Social and Cultural Sciences
- 自然科学教育部 Graduate School of Science and Technology
- 医学教育部 Graduate School of Medical Sciences
- 薬学教育部 Graduate School of Pharmaceutical Sciences
- 保健学教育部 Graduate School of Health Sciences

## 10. 指導教員名 Supervisor's name

回答を入力してください

## 11. 申請について事前に指導教員の承諾を得ていること You must obtain prior approval from your supervisor for this application.

- 承諾を得ている approved

**申請の前に、必ず、指導教員から承諾を得てください。**

## 12. 年額240万円以上の安定的な収入を得ていないこと (アルバイトを除く) Do not have a job with an annual Income of 2.4 million yen or more (excluding part-time jobs)

- 年額240万円以上の収入は無い No

# プログラム 申請書-4

13. 本学では「AI分野を先導する異分野融合型グローバル博士人材育成プログラム（Guide4AIプログラム）」を実施しています。このプログラムはBetter Co-beingプログラムとの重複申請が可能となっておりますので、以下のURLから募集概要について必ず確認してください。

Kumamoto University is implementing "Guide4AI Program".

This program is open to duplicate applications with the Better Co-being Program, so please be sure to check the following URL for an overview of the application process.

【URL】

(Japanese) [該当URL掲載予定](#)

(English) [該当URL掲載予定](#)

「Guide4AIプログラム」の概要について理解しましたか。

Do you understand the outline of the Guide4AI Program?

理解しました。 Yes

14. Guide4AIプログラムへの申請を希望しますか。

Do you wish to apply for the "Guide4AI Program"?

申請を希望する Yes

申請を希望しない No

Guide4AIプログラムへの  
申請を希望する場合  
選考の結果、Better Co-  
beingプログラムと  
Guide4AIプログラムの  
いずれの採用の要件も  
満たした場合には  
Guide4AIプログラムへの  
採用が優先されます。

15. このプログラム及びGuide4AIプログラム以外に申請中または受給決定済みの研究費や奨学金がある場合はその名称と金額、支給期間を記載してください。

If there are any other research funds or scholarships you are applying for or have been awarded in addition to this program and Guide4AI Program, please list their names, amounts and durations.

回答を入力してください

# プログラム 申請書-5

16. このプログラム及びGuide4AIプログラム以外に申請中または受給決定済みの研究費や奨学金、補助金について、併願または併給ができるることを確認してください。

If you are currently applying for other financial aids including scholarships or thinking about doing so, please ensure that you are allowed to apply for two or more concurrently or become a recipient of two or more financial aids at the same time by the financial aid offerors.

- 確認しました Yes,I have checked.
- 該当無し Not applicable

17. 申請する研究テーマ Research theme for the application

回答を入力してください

このプログラムの他に申請中または受給決定済みの研究費や奨学金、補助金について、併願または併給ができるることを確認してください。

18. 所持している英語スコア Score of external English test (such as TOEFL, TOEIC and IELTS)  
無い場合は無いと回答。If not, answer "no".

回答を入力してください

ただし申請の受付開始日前2年以内に受験した英語外部検定試験のスコアに限ります。

19. 面接での使用言語を選択してください。 Please select the language you would like to use for the interview.

- 日本語 Japanese
- 英語 English

# プログラム 申請書-6

20. 希望進路（予定） Desired career path (planned)

- アカデミア Research positions at universities, etc.
- 企業 private enterprise
- 官公庁 government administration office
- 起業 starting a business
- 海外 Overseas
- その他 other

21. その他を選択した場合は、詳細をお願いします。 If you selected "Other," please provide details.

回答を入力してください

22. 申請フォームは以上です。登録を完了すると、提出BOXのパスワードが表示されるため、必ずメモをお願いします。That's it for the application form. When you complete the registration, the password for the submission box will be displayed, so please make sure to write it down.

- 申請を行う。Make an application.

送信後に回答のコピーを印刷することができます

送信

パスワードを記載しないでください。 不正使用を報告する

送信を押すと、申請書類を提出する為の提出BOXのパスワードが表示されます。このとき、パスワードを必ず記録し、忘れないようにして下さい。

# 1. 志望理由書

所属 Affiliation	
氏名 Name	
申請 プログラム Programs to apply for	<input checked="" type="checkbox"/> Better Co-being 社会を切り拓く異分野共創型博士イノベーター育成プログラム (Better Co-being program) <input type="checkbox"/> AI 分野を先導する異分野融合型グローバル博士人材育成プログラム (Guide4AI program)

志望理由書  
(プログラムを選んだ理由やキャリアビジョンなどについて)  
Written Statement of Reasons for Application and Career Vision

Guide4AIプログラムにも  
申請する場合にはチェック  
を入れてください。

提出書類に不備がある場  
合、審査の対象とならない可  
能性があります！

- 日本語又は英語で作成して下さい。
- 読みやすい書体、文字サイズで記入してください。
- A4用紙1ページを超えないように記入してください
- 志望理由、研究計画書、チェックリスト、英語スコア(所持している人のみ)の順で1つのPDFファイルに統合して提出BOXへ

# 2-1. 研究計画書 Form A

※Form A全体を2ページ以内で作成してください。

※全員必ず提出

(Form A)

読みやすい書体、文字サイズで、Form A の各欄に記入してください。Form A の書式は変更しないでください。紙面を変更であれば問題ありませんが、Form A 全体で A4 用紙 2 ページを越えてはいけません（図表含む）。

## 研究計画書

氏名	採用年月日時点の所属教育部・学年、 所属講座(分野)、指導教員名 を記入してください。
所属教育部	
課程・学年	
所属講座（分野）	
指導教員名	

### 修士論文のタイトル

\*修士論文がない場合は、入学前に行っていた研究や、現在行っている研究テーマを書いてください。

### 修士論文またはこれまでの研究の概要（図表使用も可）

※全員必ず提出

(Form A)

読みやすい書体、文字サイズで、Form A の各欄に記入してください。Form A の書式は変更しないでください。紙面を変更であれば問題ありませんが、Form A 全体で A4 用紙 2 ページを越えてはいけません（図表含む）。

### 学術的な成果について：

- 国際的な学術誌や書籍に掲載された査読付きの発表論文（In press を含む）
- 国際的な学術誌や書籍に掲載された査読なしの論文（In press を含む）
- 査読付き国際学術誌・書籍に投稿中の論文、または査読後の修正段階にある論文。
- 国内または英文以外の雑誌や書籍に掲載された論文
- 国際学会議での発表（口頭発表、ポスター発表を含む）
- 国内学会議での発表（口頭発表、ポスター発表を含む）
- 過去 5 年間の外部研究資金（実施機関名、研究タイトル、期間、金額、および代表者の氏名）。
- その他特筆事項（特許、受賞歴等があれば記載）

- 日本語又は英語で作成して下さい。
- 読みやすい書体、文字サイズ11ポイント以上で記入してください。
- 書式は変更しないでください。
- 図表等の挿入は可能です。
- モノクロ、カラーの指定はありませんが、内容によりご自身で判断の上作成してください。

提出書類に不備がある場合、審査の対象とならない可能性があります！

# 2-1. 研究計画書

## Form B

※Form B全体を2ページ以内で作成してください。

※全員必ず提出

(Form B)  
Better Co-being Program

Form B の書式は変更しないでください。細かい変更であれば問題ありませんが、Form Bは全体で A4用紙 2 ページを越えないようにしてください（図表を含む）。読みやすい書体、文字サイズで記入してください。  
計画している研究のタイトル：

I. 研究の概要

II. 研究の背景・目的

III. 研究の意義（他の研究分野との学際的融合、Better Co-being 社会の構築への貢献の可能性等を含めて記載のこと）

IV. これまでの実験結果

※これまでの実験結果（予備的検討の結果も含む）  
がない人は「特になし」でもかまいません。

V. 令和 6 年度の具体的な研究計画

- 日本語又は英語で作成して下さい。
- 読みやすい書体、文字サイズ11ポイント以上で記入してください。
- 書式は変更しないでください。
- 図表等の挿入は可能です。
- モノクロ、カラーの指定はありませんが、  
内容によりご自身で判断の上作成してください。

<令和 6 年度研究費支給額： 200,000 円>  
執行計画：

※全員必ず提出

(Form B)  
Better Co-being Program

Form B の書式は変更しないでください。細かい変更であれば問題ありませんが、Form Bは全体で A4用紙 2 ページを越えないようにしてください（図表を含む）。読みやすい書体、文字サイズで記入してください。

VI. 令和 7 年度以降の具体的な研究計画

提出書類に不備がある場合、審査の対象とならない可能性があります！

本資料は令和7年度春季2次募集時の例です。募集年月によって年度や研究費の額が異なりますので、ご注意ください。

## 2-2. 研究計画書 Form C

※Guide4AIプログラム申請者のみ: Form A, Bに加えて、Form Cの提出も必要です。  
※Form C全体を2ページ以内で作成してください。

※Guide4AI プログラム申請者のみ提出

(Form C)  
Guide4AI Program

Form Cの書式は変更しないでください。綴じた変更であれば問題ありませんが、Form Cは全体でA4用紙2ページを越えないようにしてください（図表を含む）。読みやすい書体、文字サイズで記入してください。

計画している研究のタイトル:

I. 研究の概要

II. 研究の背景・目的

III. 研究の意義（他の研究分野との学際的融合、AI分野の推進の可能性等を含めて記載のこと）

IV. これまでの実験結果

※これまでの実験結果（予備的検討の結果も含む）  
がない人は「特になし」でもかまいません。

V. 令和6年度の具体的な研究計画

<令和6年度研究費支給額: 900,000 円>  
執行計画:

- 日本語又は英語で作成して下さい。
- 読みやすい書体、文字サイズ11ポイント以上で記入してください。
- **書式は変更しないでください。**
- 図表等の挿入は可能です。
- モノクロ、カラーの指定はありませんが、内容によりご自身で判断の上作成してください。
- 研究テーマは既に定まっているものであると想定されるため、FormBとFormCについては必然的に似た内容となり、最も異なる部分は研究費の執行を含む計画の部分となるかと思われます。各プログラムの募集内容を確認のうえ、内容に沿った記入をお願いします。
- 志望理由、研究計画書、チェックリスト、英語スコア（所持している人のみ）の順で1つのPDFファイルに統合して提出BOXへ

※Guide4AI プログラム申請者のみ提出

(Form C)  
Guide4AI Program

Form Cの書式は変更しないでください。綴じた変更であれば問題ありませんが、Form Cは全体でA4用紙2ページを越えないようにしてください（図表を含む）。読みやすい書体、文字サイズで記入してください。

VI. 令和7年度以降の具体的な研究計画

提出書類に不備がある場合、審査の対象とならない可能性があります！

本資料は令和7年度春季2次募集時の例です。募集年月によって年度や研究費の額が異なりますので、ご注意ください。

### 3. 申請書類に関する確認書 (チェックリスト)

#### 申請書類に関する確認書（チェックリスト）

申請書類作成にあたり、以下のチェック項目を確認し、チェック□を行って下さい。

No.	項目	チェック
1 <sup>o</sup>	志望理由書は1ページ以内となっている。 <sup>o</sup>	<input type="checkbox"/> はい <sup>o</sup>
2 <sup>o</sup>	志望理由書の「注意事項」のページは削除している。 <sup>o</sup>	<input type="checkbox"/> はい <sup>o</sup>
3 <sup>o</sup>	研究計画書（Better Co-being プログラム）は、FormA、FormB 各2ページ以内となっている。 <sup>o</sup>	<input type="checkbox"/> はい <sup>o</sup>
4 <sup>o</sup>	研究計画書（Guide4AI プログラム）のFormCが2ページ以内となっている。 <sup>o</sup>	<input type="checkbox"/> はい / <input type="checkbox"/> 申請しない <sup>o</sup>
5 <sup>o</sup>	志望理由書、研究計画書の様式は変更していない。 <sup>o</sup>	<input type="checkbox"/> はい <sup>o</sup>
6 <sup>o</sup>	申請書類作成にあたって、剽窃・盗用を行っていない。 <sup>o</sup>	<input type="checkbox"/> はい <sup>o</sup>
7 <sup>o</sup>	申請書類作成にあたって、生成AIを利用しましたか。 <sup>o</sup>	<input type="checkbox"/> はい / <input type="checkbox"/> いいえ <sup>o</sup>
8 <sup>o</sup>	7.で「はい」を選択した場合、生成AIを利用した申請書類及び使用箇所、どのように利用したのかを記載して下さい。 <sup>o</sup>	
9 <sup>o</sup>	申請書類は以下の順番で一つのPDFファイルになっていますか。 <sup>o</sup> 1.志望理由書 <sup>o</sup> 2-1.研究計画書（Better Co-being プログラム） <sup>o</sup> 2-2.研究計画書（Guide4AI プログラム）※申請者のみ <sup>o</sup> 3.申請書類に関する確認書（チェックリスト） <sup>o</sup> 4.英語のスコア※所持者のみ。申請の受付開始日前2年以内に受験した英語外部検定試験のスコアに限ります。 <sup>o</sup>	<input type="checkbox"/> はい <sup>o</sup>

指定のページ数を超えている場合は審査しません。

4. Guide4AIプログラムに申請する場合  
「はい」、申請しない場合は  
「申請しない」をチェックしてください。

引用した場合は、出典を明記すること。  
意図せぬ盗用・剽窃を避けるため  
各自で専用ツールによる剽窃チェックを行いうことをおすすめします。

生成AIを科学的な論述に利用する場合、常に真実性、誠実性、透明性を意識してください。

上記の提出要領や提出書類に不備がある場合、審査の対象とならない可能性があります！

# 申請書類の剽窃チェックについて

意図せぬ盗用・剽窃を避けるため  
申請書・レポート・論文等を作成したら  
各自、剽窃チェックをしましょう！  
日本語の文章もチェックできます！

## 熊大院生の「iThenticate」(無料) 利用申込み方法

[https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSeJOyzE5p5b1Vj9qzhWvCP59VCG8i782-CMXn3Xji\\_UVoKiqA/viewform](https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSeJOyzE5p5b1Vj9qzhWvCP59VCG8i782-CMXn3Xji_UVoKiqA/viewform)

論文の剽窃チェックは、専用ツールで手早く、カンタンに、適切に

プラウザで論文をアップロードして、待つだけ！たった数分で、世界最大級の学術情報データベースと照合、類似部分をお知らせ

ア イ セ エ ネ テ ィ ケ イ ト

✓ iThenticate®

Webで簡単アップロード

RESEARCH

Consider if we are nearer to solving global warming

James Smith, graduate student, researcher, Ben Williams, professor of science and engineering, University of California, Berkeley, USA

First of all, the issue of global warming was raised in the early 1990s. Today, the problems are the same as before, but the situation has changed. The causes of global warming are becoming more advanced and developed. The levels of greenhouse gases and the problems have been increased.

Geometric mean of the number of papers published per year from 2001 to 2015 and the growth of carbon dioxide emissions from 2001 to 2015. The growth of carbon dioxide emissions has been increasing. This is due to the increase in the number of people who live in the world and the increase in the number of people who work in the world.

Causes of global warming

Reasons for global warming

Match Overview

Match	Percentage
1 CrossCheck	40%
2 Internet	27%
3 Internet	11%
4 Internet	<1%

類似元の学術情報へすぐに移動

類似箇所がひとめでわかる

プラウザでiThenticateにログインし、チェックする論文をアップロード

iThenticateがデータベース内の学術コンテンツとテキストマッチング

類似部分を確認、必要に応じて論文を加筆・修正

様々な形式のファイルに対応

Word, PDF (テキスト認識されたもの), HTML, フレーメーテキスト等の形式に対応。単一ファイルを複数の異なる形式のファイルをZIPにまとめて一括で、また入力欄に複数テキストをコピー&ペーストしてアップロードできます。

英語はもちろん、日本語もチェック可能

データベースには日本語の論文も含まれており、インターネット上の情報は言語を問わず収集しています。日本語の論文もテキストが可能です。

見やすい画面で類似部分をもれなく確認

iThenticate のデータベースと一緒にした箇所をハイライト表示で視覚的に把握でき、類似論文を一覧で確認できます。その結果、引出、参考文献表につけ、自己紹介などの効率的な発見ができる、加筆・修正を行うことができます。

(問い合わせ先)

国立大学法人熊本大学 公正研究推進事務室（内線:3242） [boushi@jim.u.kumamoto-u.ac.jp](mailto:boushi@jim.u.kumamoto-u.ac.jp)

2022.10.19 熊本大学公正研究推進事務室の  
メール・学生掲示板で通知したポスター

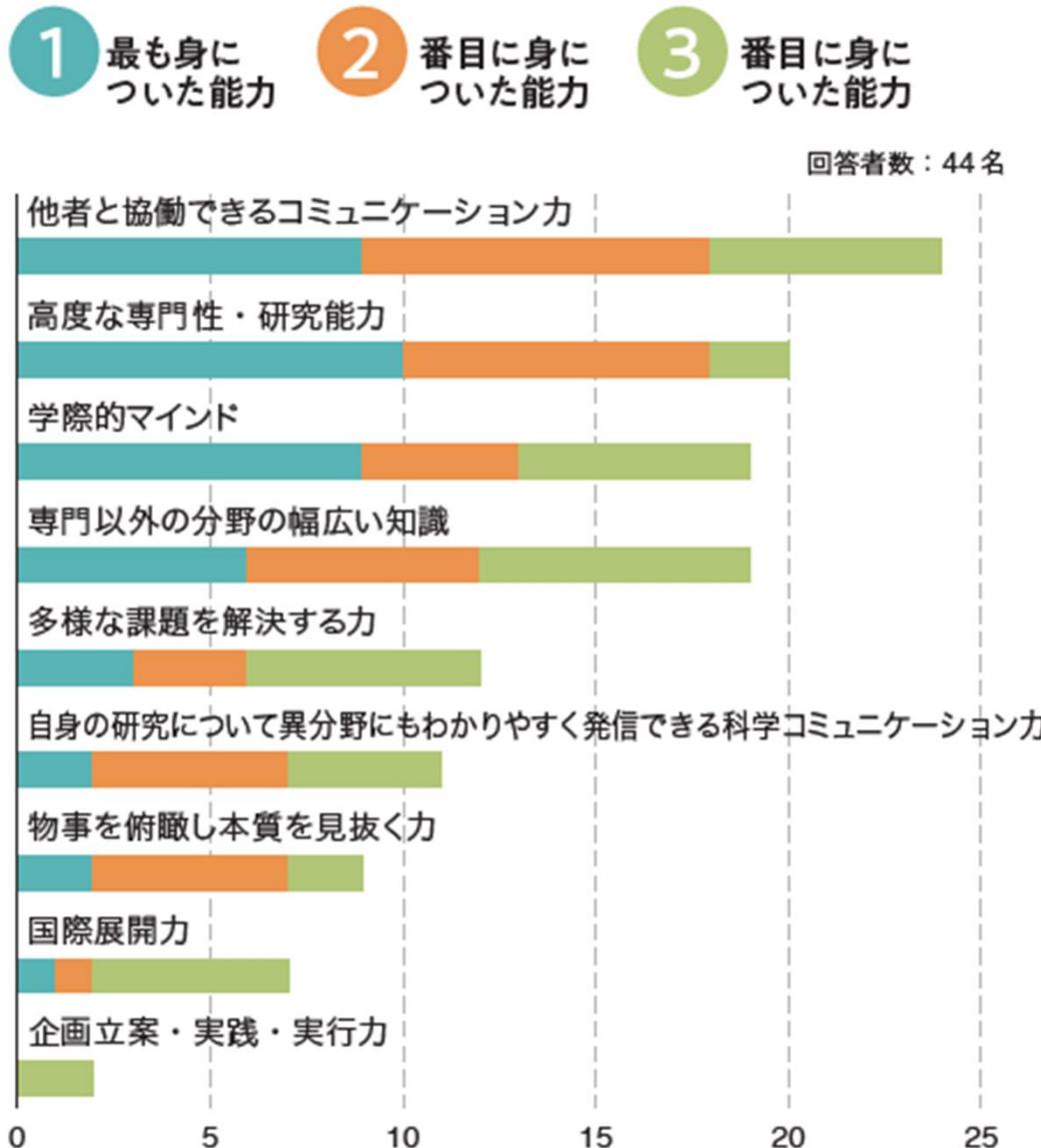
## Better Co-beingプログラムの魅力

- ✓ 経済的な負担を心配せずに、研究に専念できる
- ✓ 研究力に加え、社会で求められる能力が身につく
- ✓ 産官学・異分野・多国籍の交流ができる
- ✓ 博士に特化したキャリア支援を受けられる

みなさん、是非、申請してください

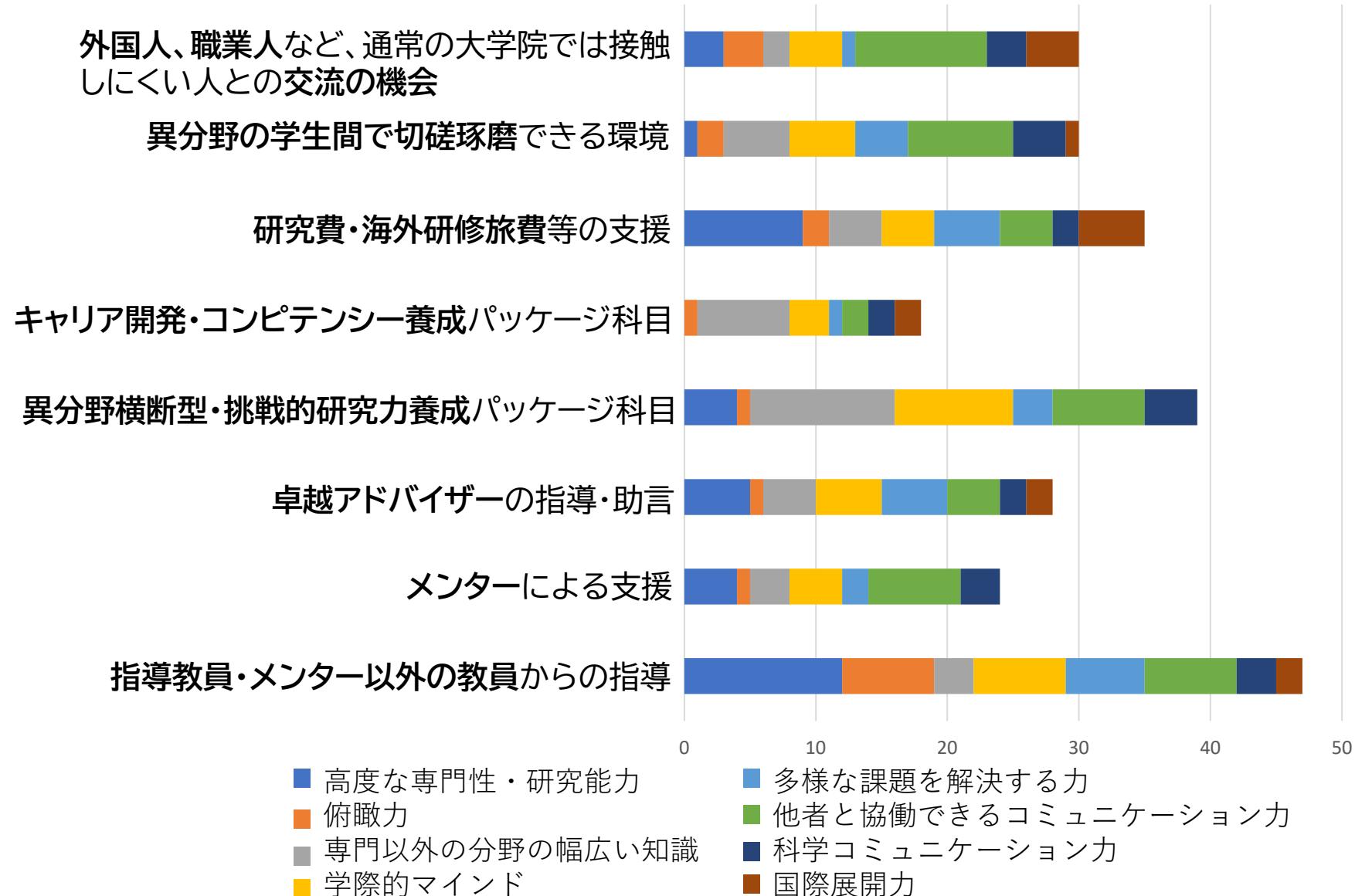


# 熊大の博士課程支援プログラムの学生の声



調査時期：2024年6月、対象：Well-Being社会を先導する異分野横断型博士人材育成プログラム

# 熊大の博士課程支援プログラムの学生の声



調査時期：2024年6月、対象：Well-Being社会を先導する異分野横断型博士人材育成プログラム